

総合病院鹿児島生協病院

病院の概要

所在地 〒891-0141 鹿児島市谷山中央5丁目20番10号
開設者 鹿児島医療生活協同組合
開設年月日 昭和50年
病院長 山下 義仁
病床数 299床 (HCU8床、一般211床、地域包括ケア40床、回復期リハ40床)
診療科目 内科/救急科/感染症内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科、腎臓内科、人工透析内科、糖尿病内科、内分泌内科、外科、肛門外科、小児科、整形外科、眼科、婦人科、泌尿器科、麻酔科、リウマチ科、リハビリテーション科、救急科、アレルギー科、放射線科、病理診断科
医師数 49名 (2026年4月1日現在)
指導医数 24名 (2026年4月1日現在)
1日平均外来患者数 223.8名 (隣接診療所 379.3名)
1日平均入院患者数 251.5名



臨床研修プログラムの目的と特徴

ローテートの変更などいつでも相談に乗る臨床研修専任事務が状況に応じて可能な限り希望を取りいれるよう対応しています。
【目指せ！総合力の獲得！】
 ○専門科にこだわらない基礎的かつ総合的な力の獲得を目標としています。
 ○整形外科や眼科で研修する医師もいます。また、鹿児島大学病院や九州内の民医連関連病院でも研修が可能です。
 ○年間約4,900件の入院があり、バランスよく多くの疾患を経験できます。また病棟処置医を担当することで多くの手法を早い時期に修得できます。(3回見学の後、指導医付き添いの下で行います)
【離島医療・救急医療】
 ○離島医療が経験できる地域医療研修は、奄美群島の病院、診療所で実施します。
 ○疾患の質的にも量的にもバランスの良い救急研修ができます。総合内科を中心に年間約2,560件の救急車(うちC P A搬入件数は約50件)と1日約65名の受診者を24時間体制で診療しています。
【病院が、地域が、じっくりサポート】
 ○研修開始の4・5月は他職種研修や基本的事項を研修する導入期。ゆっくり、じっくり研修を開始します。
 ○研修担当指導医を相談役として配置。医局全体・病院全体で研修に取り組んでいます。
 ○医療生協の特徴を活かし、地域住民とつくる医療活動・保健予防活動・社会保障・平和活動を研修。健康と社会との関係を習得します。

臨床研修スケジュール

【基本となるスケジュール】

週	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週
1年目	内科(28週)				救急(12週)				外科(8週)		産婦人科(4週)		
	一般外来				一般外来				一般外来		一般外来		
2年目	小児科(8週)		地域医療(8週)		精神科(4週)		選択(32週)						
	一般外来		一般外来		一般外来								

【ローテーション研修の例】

週	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週
1年目	内科			救急		外科		内科		小児科		産婦人科	
	一般外来			一般外来		一般外来		一般外来		一般外来		一般外来	
2年目	麻酔科(選択)		整形外科(選択)		地域医療		救急		内科(選択)		救急(選択)		
	一般外来		一般外来		一般外来		一般外来		一般外来		一般外来		

研修協力病院・研修協力施設

※現在、都道府県へ申請中

研修協力病院 国分生協病院(内科・地域医療)、健和会大手町病院(救急など/北九州市)、千鳥橋病院(内科・産婦人科など/福岡市)、沖繩協同病院(内科・救急など)、くわみず病院(内科・救急など)、慈愛会山科病院(精神科)、鹿児島県立大島病院(産婦人科・選択)、霧島市立医師会医療センター(内科/一般外来・外科・救急・選択)、鹿児島大学病院(選択)、今村総合病院(選択)、南風病院(選択)など17病院

研修協力施設 愛育病院(産婦人科)、竹内レディースクリニック(産婦人科)、奄美中央病院(地域医療)、徳之島診療所(地域医療)、谷山生協クリニック(地域医療)など9施設

新専門医研修プログラム

基幹プログラムとして「鹿児島生協病院内科専門医研修プログラム」と「鹿児島生協病院総合診療専門医研修プログラム」の2つがあります。その他の診療科については、連携施設として登録されています。詳しくは、当院ホームページをご覧ください。

病院のアピールポイント

鹿児島生協病院は、「離島診療所を独力で担える医師になろう」を合い言葉に、研修医、指導医が一体となって、研修を築き上げてきました。

病院全体としても「地理的な離島はあっても、人の生命(いのち)に離島があってはならない」という理念のもと、24時間救急を受け入れ、主に鹿児島市南部及び周辺の地域で責任を持って医療を提供出来るよう、努力を続けています。そして、その思いは現在も引き継がれ、general physicianの育成に重きを置いた初期研修となっています。



プログラム責任者
副院長
佐々木 達郎



<放射線技師による画像学習会>



<シーネ固定レクチャー>



<退院前の患者宅訪問>



<地域住民への医療講演>

【病院の特徴】

- 研修開始は基本的事項や他職種研修のある導入期研修を行います。
- 夜間当直研修を意識した講義(コアレクチャー)や学習会、カンファレンスを多数開催しています。
- 地域で開催される班会に医療講演講師として参加する等、地域住民との交流を深めながら地域医療を体験し学ぶことができます。
- 毎月行われる初期研修委員会での指導振り取りや年2回の研修医ポータル大会があります。
- 当院は、医局が一つです。全ての科の医師が、日常的にコミュニケーションを取り合い、様々な情報を得る事が出来ます。
- 研修指導医と専任事務を配置し、安全性を確保して、研修医一人一人丁寧に対応し、研修医が生き生きと研修できる環境づくりを行っています。

初期研修医処遇

身分	常勤職員	加入保険	社会保険、厚生年金、労災保険、雇用保険、医師賠償責任保険
基本給	1年次	326,000円	当直手当 22,300~51,400円/回
	2年次	371,000円	
賞与	1年次	年2回(約700,000円)	通勤手当 0~100,000円(上限、高速代含む)
	2年次	年2回(約900,000円)	
出張	学会・研修会への参加(2つまで費用補償有)	その他手当	時間外手当、扶養手当、通勤手当など
休暇	年末年始休暇、夏期休暇、年次有給休暇1年次10日(入職時より付与)・2年次11日、慶弔休暇など	その他	病院見学は随時受付しています。4年生以上については、見学の際の旅費を一部補助しています。お気軽にお問い合わせください。

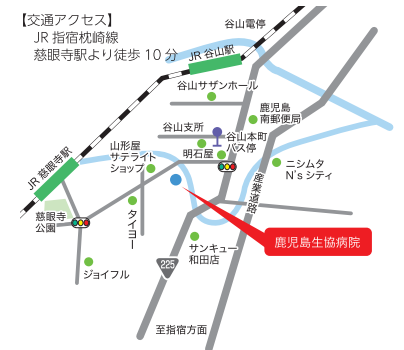
募集要項

募集定員 8名
応募資格 第121回医師国家試験を受験予定者及び既卒者で、2026年度医師臨床研修マッチングに参加する者
応募締切 2026年9月末(予定)
試験日程 2026年6月6日(土)、7月18日(土)、8月1日(土)、9月5日(土)ですが左記以外の日程も希望にあわせ随時対応します。
試験内容 書類審査及び面接・小論文

応募連絡先

所在地 〒891-0141 鹿児島市谷山中央5丁目20番10号
担当部署 医師事務補助課 臨床研修係
電話 099-267-1455
FAX 099-260-4783
E-mail rinken@kaseikyohp.jp
URL http://www.kaseikyohp.jp

交通案内



【交通アクセス】
 JR指宿枕崎線
 慈眼寺駅より徒歩10分